

福岡医発第 2266 号(総)

平成 20 年 3 月 14 日

各 医 師 会 長 殿



福岡県医師会

会長 横 倉 義 武

(公印省略)

医師国家試験問題の公募について協力をお願い

平素より本会生涯教育制度推進にご協力賜りまして誠にありがとうございます。

さて、日本医師会では日本医師国家試験作成を日本医師会生涯教育制度の一環として行なうこととしており、医師国試問題の公募についての協力依頼が本会へもまいっております。

今年度も医師国試問題を募集しておりますので、貴会会員におかれましても、積極的にご応募くださいますよう、貴職の特段の配慮をお願い申し上げます。

なお、日医へ提出いたします関係上、福岡県医師会へは 4 月 18 日までにご提出下さい。期限に間に合わない場合につきましても、次回公募分になりますので、本会までご提出下さいます様お願い致します。問題作成についての具体的な事項につきましては別紙をご参照ください。

小郡三井医師会より

担当理事 永田正和



(生61)

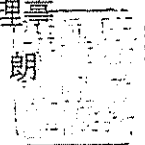
平成20年3月6日

都道府県医師会

生涯教育担当理事 殿

日本医師会常任理事

飯 沼 雅 朗



医師国家試験問題の公募について
協力をお願い

平素より本会生涯教育制度推進にご協力賜りまして誠にありがとうございます。

さて、本会では医師国家試験作成を日本医師会生涯教育制度の一環として行うこととし、会員から公募していることはご承知のとおりです。

この度、厚生労働省より、別添の通り、医師国試問題の公募についての協力依頼文書が本会にまいりました。つきましては今年度も医師国試問題を募集しますので、貴会会員におかれましても、積極的にご応募くださいますよう、貴職の特段の配慮をお願い申し上げます。

なお、日本医師会では一括して厚生労働省 Web サイトに登録しますので、日医への提出は平成20年4月25日までをお願いします。もし間に合わなくても次回の公募分にいたしますので、締め切りに関わらずいつでもご応募ください。具体的な事項は別紙の通りですので、ご参照ください。

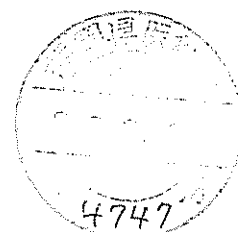
問い合わせ先：日本医師会生涯教育課

酒井 仁

(課長 小屋由紀子)

TEL03-3942-6139

FAX03-3942-6503



医師国家試験公募問題作成について

1. 趣旨

最近の医師国家試験は、合否基準、試験問題の公募、プール制の導入、試験問題の回収など、多くの点で改善が行われている。

このうち試験問題については、平成 13 年から全国の大学医学部・医科大学教員からの公募が開始されており、日本医師会会員にもお願いすることが、医師国試改善検討委員会で決定されている（平成 15 年 4 月 17 日）。

公募された試験問題は、厚生労働省内委員会でブラッシュアップされ、数万題の試験問題が蓄積され、いわゆるプール制が施行されて、良質な試験問題がくり返し出題されることになる。

地域医療に携わる臨床経験豊富な日医会員も生涯教育の一環として、医師国家試験問題を作成し、わが国の良き医師養成に参加することを望みたい。

2. 取得単位

会員が作成した試験問題は所属の都道府県医師会に提出する。取得単位数については、一般問題と臨床実地問題によって取得単位は異なるものと思われるが、当面 3 単位とする。

3. 出題範囲と出題形式

(1) 出題範囲は、医師国家資格試験出題基準（平成 17 年版）の以下の中からとする。（「医師国家資格試験出題基準（平成 17 年版）」は既に平成 16 年 12 月 28 日にお送りしてございます）

① 必修の基本的事項

② 医学総論

I. 保健医療論

II. 予防と健康管理・増進

(2) 出題形式は、A タイプ（5 肢 1 択形式）とする。

(3) 一般問題、臨床実地問題、いずれでもよい。

4. 会員の応募問題のとりあつかい

- (1) 都道府県医師会生涯教育担当者は、会員が応募した問題を取りまとめ、日医生涯教育課宛に郵送する。
- (2) 都道府県医師会生涯教育担当者は、出題者名を記録し、その年度の生涯教育一括申告データに取得単位を加算する、あるいはその年度の申告書に取得単位の記載があるかどうかチェックする。
- (3) 日医生涯教育課は都道府県医師会から提出された出題を厚生労働省の国試フォーマットに入力する。プリントアウトしたものを生涯教育推進委員会委員長と担当理事で検討したうえ、生涯教育課から厚生労働省（インターネット）に一括して送る。

5. 日医への提出締切

厚労省の提出締切が5月30日であるため、
日医への問題の提出は、平成20年4月25日（金）までとする。



別添

拝啓 医師国家試験につきましては、平素より格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

厚生労働省では医師国家試験の質の向上を図るため、平成17年の試験から段階的にプール制（試験問題をあらかじめ蓄積しておき、その中から出題する方式）を導入することとしております。また、質の高い問題を蓄積するため、全国の大学医学部及び臨床研修指定病院に試験問題や視覚素材（エックス線写真、CT写真等）の公募に御協力いただくようお願いしております。

臨床的意義のある知識や日常的な臨床的問題解決能力を問う、質の高い問題を国家試験に出題するためには、臨床研修指定病院等でご活躍される臨床現場の諸先生方の御協力が是非とも必要です。

つきましては、別添の「医師国家試験の公募について」等をご覧頂き、本年も試験問題・視覚素材を御提供いただきますようお願いいたします。将来の医師の資質向上のため御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬 具

平成20年 2月27日

厚生労働省医政局長

外 口 崇

社団法人日本医師会長 殿

（送付資料）

別添1 医師国家試験問題の公募について

①別添2 Web公募システムの利用方法

①別添3 公募問題責任者登録用紙

医師国家試験問題の公募について

1. プール制への移行と試験問題・視覚素材のご提供

- プール制とは、試験問題をあらかじめ蓄積しておき、その中から試験問題を出題することです。プール制に移行すれば、「試験問題設計表」（ブループリント）に準拠した偏りの少ない出題が可能となるとともに、蓄積した問題を試行的に出題する等により、質の高い問題を選んで出題することが可能になります。
- 厚生労働省では今後、医師国家試験のプール制を段階的に進めていく予定としております。このため、試験問題（公募問題）や視覚素材（エックス線写真、CT写真など）の提供に御協力をお願いいたします。
- 質の高い問題を出題するため、特に、臨床現場でのニーズの高い題材や、症例の把握、診断の進め方、治療の適応選択など臨床的問題解決能力を問う問題を是非ご提供下さい。また、臨床現場で重要かつ典型的な視覚素材を、高い解像度でご提供下さい。

2. 手順・締切日

（1）公募問題に係る責任者のご登録

各大学医学部・医科大学、臨床研修病院、日本医師会の関係者におかれましては、各施設ごとに本件の責任者を 3月14日（金） までに試験免許室あて **別添3** 公募問題責任者登録用紙にてFAXでご登録下さい。

（2）「Web公募システム」のパスワード等の配布

ご登録いただいた施設の公募問題責任者の方へ厚生労働省から「Web公募システム」にアクセスするためのログインIDおよびパスワードをFAXによりお知らせいたします。

なお、3月24日（月） までに当方からの通知が確認できない場合は、お手数ではございますがご連絡いただきたく存じます。

（3）試験問題・視覚素材のご登録

試験問題・視覚素材のご登録は 5月30日（金） までにお願いいたします。

試験問題の作成にあたっては「医師国家試験公募問題用作成マニュアル」（Web公募システム上で閲覧可能）を御参照下さい。